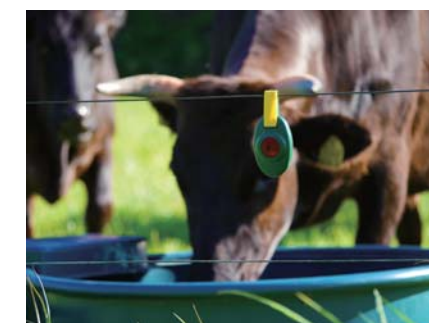




### フェンスアラート

- ・電気柵ワイヤーに設置
- ・電圧値が設定値(2段階切替スイッチ付)より低くなった場合に警告灯が点滅
- ・CR2032リチウムボタン電池付属  
(待機状態で約5年、連続点滅状態で約2週間使用可能)



※昼夜切り替え機能がついた本器で使用する場合、作動停止中はランプが点滅します。



### デジタルボルトメーター

- ・100～9,900Vまで読み取り可能
- ・自動電源オン、オフ スイッチ
- ・9V乾電池付属



### ファームテスター

- ・1,000～8,000Vまで8段階で電圧値を表示
- ・電圧が読み取り易い光輝仕様(電池不要)



スマートフォンなどを使って動画を見ることができます。



### フェンスコンパス

- ・13,000Vまで読み取り可能
- ・電圧値、電流値、電流方向を同時に表示
- ・9V乾電池付属
- ・コードレスでアース不要

### フェンスコンパスリモート

- ・基本的な機能はフェンスコンパスと同様
- ・X15i、X6iを使用している場合のみ、離れた場所でも電源の入りが可能

## 安全用品(表示板ほか)



### 危険表示板

- ・できるだけ目立つ場所に設置しましょう
- ・サイズ:250×132mm



### セキュリティロック (盗難防止ケーブル)

- ・地中に埋設した支柱や立木などに固定し、パワーボックスの盗難を防ぎます

(SXシリーズは専用支柱に固定可能、AN90シリーズには使用不可)



※SXシリーズ使用イメージ



### 漏電遮断器

- ・商用電源(AC100V)から使用する場合は必ず漏電遮断器をご利用ください

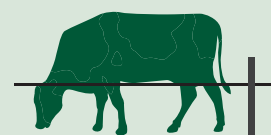
## POINT

電気は目では見えません。必ず適正な電圧が出るよう管理しましょう。

どんなに強力なパワーボックスを使っていたり、高性能なワイヤーを使用している場合でも、管理不足で電圧がきちんと流れていなければ、効果を最大限に発揮することが出来ません。

定期的に電気柵を測定し、適正な電圧が出ているかを確認しましょう。

※下記数値はあくまで目安



畜産動物の場合  
2500～3000V以上



野生動物の場合  
3000～3500V以上

## POINT

電気柵は正しく設置しましょう

電気柵には危険表示板を設置することが義務付けられています。また、商用電源(コンセントの交流100V)などを使用する場合、漏電遮断器を使用するなどの決まりがあります。必ず正しく設置しましょう。



電気柵とは？

各動物仕様

パワーボックス(本器)アース・ソーラーパネル

ワイヤー

ポール・碍子

管理ツール・安全用品

リール・ゲート・その他